



◀ 花植えには約60人の子どもが参加。あいさつや花壇の世話を通して地域の方とつながる場所にしたいという願いから「あいさつロード」「ふれあい花壇」と名付けました

地域の方に聞きました!

元気にあいさつをする
子どもが増えたことを実感

子どもたちと一緒に花を植えてから、地域の人にあいさつをしてくれる子どもが増えました。みんなが名付けた「あいさつロード」という名前の通りですね。これからも、子どもたちの元気な声が響く地域であり続けたいです。



西北野町内会 やまざき あつこ 山崎 敦子さん

清田区北野小学校の
児童が発案!



安全できれいな
遊歩道づくり

通学路でもある遊歩道の脇に、大人の背丈ほどの植物が茂り、ごみも散乱していました。そこで、地域と区が植物の撤去を決定。子どもたちも知恵を出し合い、きれいな花壇につくり変えました。

アサミが子どもたちにインタビュー!



北野小6年 やま ひ たい よう かの み き 山日 太陽くん 菅野 未希さん

遊歩道を安全できれいにするために知恵を絞った子どもたち。山日くんは花壇に植える花の種類を決めるグループの一員。菅野さんは活動を全校児童に発信するポスターの作製を担当。

アサミ この遊歩道、以前は危険で汚かったって聞いたわ。
菅野 そうなの。背の高い植物が生えていて、その裏に大人が隠れられるほどの空間があったから、歩くのが怖くて…。ごみもたくさん落ちていたよ。
アサミ それを改善するために知恵を出し合ったのよね。
山日 うん。クラスで話し合った後、学年で意見をまとめて花壇をつくることに決めただんだ。
菅野 前から「遊歩道に花壇ができたならきれいでいいね」ってお母さんとも話していたの。実現したのでびっくりにしちゃった!

アサミ どんな花を植えたの?
山日 地域の人の声も聞いて、清田区の花のルピナスや、色鮮やかに咲くマリーゴールドを植えたよ。
アサミ 植えたときの気持ちを聞かせて!
菅野 気温が30度くらいあって暑かったけれど、気持ちよく歩ける道にしたいと思ったら頑張りました!
山日 普段はなかなか会えない地域の方とお話できて、とても楽しかった! ぼくが卒業して大人になっても、きれいな遊歩道のままであってほしいな。

実現までの道のり

おとし8月 地域の方や先生が集まる会議で植物の撤去が決まる
10~11月 撤去後の跡地をどうするか、子どもたちが話し合う
昨年1月 花壇をつくることを決定。花の種類や活動を住民へ伝える方法など話し合いを重ねる
6月 「あいさつロード」「ふれあい花壇」が完成!